

浦安市8人制サッカー競技規則 2018

浦安市サッカー協会第4種委員会主催で行われる「浦安市少年少女サッカークラブリーグ戦」および「浦安市少年少女サッカートーナメント大会」において、3～6年生については以下の競技規則に基づき、8人制サッカーで行われる。

(1～2年生は6人制サッカーで行われるため、競技規則については「浦安市6人制サッカー競技規則 2018」を参照のこと。)

このルールに規定されていない事項については、(財)日本サッカー協会の「8人制サッカー競技規則」に準拠する。

1. 競技のフィールド

浦安市内大会において、原則として以下のフィールドサイズを推奨する。

	3年生	4～6年生
大きさ	長さ 40～50m、幅 30～35m	長さ 55～68m、幅 35～50m
ゴールエリアの縦	3m	4m
ペナルティエリアの縦	8m	12m
コーナーアーク	1m	1m
ゴール	各会場に設置されるミニゴール	少年用ゴール
PKマーク	6m	8m
センターサークル	半径5m	半径7m
ペナルティアーク	半径5m	半径7m
交代ゾーン	センターラインから各2m	センターラインから各3m

2. ボール

少年用4号球、試合の当該チームの持ち寄りとする。

3. 競技者の数

交代は「自由な交代」とし、人数・出場回数に制限を設けない。

交代はインプレー中／アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。

(主審の承認不要。)

競技者が交代ゾーンからフィールドの外に出た後、交代要員は交代ゾーンからフィールドに入るることができる。

但し、GKを交代する場合に限り、主審の承認を必要とする。

退場者が出た場合、選手の補充を可能とする。

4. 競技者の用具

ユニフォームの色が似ていると主審が判断した場合、ピブスの着用を認める。

5. 審判員

4人審判制(主審、副審(2名)、第4の審判員)を基本とする。

3年生の審判は前期リーグ戦までは審判資格を必須としないが、後期リーグ戦およびトーナメント大会からは必須とする。

4年生以上の審判は審判資格必須とする。

「浦安市少年少女サッカークラブリーグ戦」の5～6年生の試合の副審に限り、選手が行うことができる。(この場合、審判資格、審判服は必須としない。)

選手が副審を行う場合、以下のルールを順守すること。

- ・クラブにて副審のやり方を指導したうえで実施すること。(試合後のアドバイスも必須。)
- ・その場で副審を行う子供を決めるのではなく、事前に決めて伝えておくこと。

審判服を着用する。(黒シャツ、黒のハーフパンツは不可。)

6. 試合時間

原則として、3年生は30分(15分ー5分ー15分)、4～6年生は40分(20分ー5分ー20分)とし、詳細はその都度、大会要項にて規定する。

7. フリーキック

相手競技者は、ボールから3年生は5m以上、4～6年生は7m以上離れる。

8. コーナーキック

相手競技者は、コーナーアークから3年生は5m以上、4～6年生は7m以上離れる。

9. グリーンカード

積極的なグリーンカードの提示を行う。